

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	栄養教諭の専門性の高度化に関する先導的プログラムの研究開発		事業開始年度	平成19年度		作成責任者
担当部局庁	スポーツ・青少年局		担当課室	学校健康教育課		学校健康教育課長 松川 憲行
会計区分	一般会計		上位政策	健やかな体の育成及び学校安全の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	教育公務員特例法第21条 学校給食法第10条		関係する計 画、通知等	・食育推進基本計画(平成18年3月31日食育推進会議決定) ・学校給食法改正附帯決議(平成20年5月30日衆議院文部科学 委員会)(平成20年6月10日参議院文部科学委員会) ・教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	学校における食育の推進の要である栄養教諭について、その職務である学校給食の管理と食に関する指導の円滑な実施や、教職員としての資質の向上に資する研修を行えるようにする。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	栄養教諭の研修の在り方については、各都道府県において手探りの状況であることから、各都道府県における栄養教諭研修を円滑に実施し、その資質の向上を図るため、栄養教諭の新規採用者研修、5年次研修等の各段階に対応した研修プログラムのモデルを作成する。					
実施状況	栄養教諭の養成課程を有する2大学に委託し、プログラム案の提示があった。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	11	10	11	0	—
	執行額	0	6	5		
	執行率	0%	56.2%	49.1%		
	総事業費(執行ベース)	0	6	5		
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	委託事業終了時に事業収支決算書及び添付書類(収支簿、見積書、納品書、請求書)を提出させるとともに、実地調査において執行状況の把握を行っている。				
	見直しの 余地	当該事業は平成21年度限りの事業である。				
予算 チーム の 所 効 率 化	本事業の当初の目的は達成されたと判断し、平成21年度をもって廃止している。					
補 記						

文部科学省 5百万円

教職員研修費等 1.0百万円 を含む

各都道府県における栄養教諭の研修を円滑に実施し、栄養教諭の資質の向上を図るため、新規採用者研修や経験者研修など各段階毎の研修プログラムのモデルを作成する事業を大学等に委託して実施する。

【公募・委託】

研修プログラムの開発: 4百万円

【A】学校法人桐丘学園 桐生大学 2百万円	国立大学法人 奈良女子大学 2百万円
-----------------------------	--------------------------

・研修プログラムの開発を、現場の栄養教諭、研修の実施主体である教育委員会関係者、学校関係者、栄養士会等と協力しながら実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.学校法人桐丘学園 桐生大学			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費	消耗品の購入	1.2			
諸謝金	会議出席謝金、翻訳謝金等	0.7			
一般管理費	—	0.2			
旅費	調査旅費等	0.2			
通信運搬費	アンケート郵送料等	0.1			
計		2.4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)